

『姥捨』 あとがき

太宰治

青空文庫

所収——「葉」 「列車」 「I can spea

く」 「姥捨」 「東京八景」

「みみづく通信」 「佐渡」

「たづねびと」 「千代女」

この短篇集を通讀なさつたら、私の過去の生活が、どんなものであつたか、だいたい御推察できるやうな、そのやうな意圖を以て編んでみた。ひどい生活であつたが、しかし、いまの生活だつてひどいのである。さうして、これから、さらにひどい事になりさうな豫感さへあるのである。

巻末の「千代女」は、私の生活を書いたものではないが、いまの「文化流行」の奇現象に觸れてゐるやうにも思はれるので、附け加へて置いた。

昭和二十二年早春

青空文庫情報

底本：「太宰治全集11」筑摩書房

1999（平成11）年3月25日初版第1刷発行

初出：「姥捨」ポリゴン書房

1947（昭和22）年6月10日発行

入力：小林繁雄

校正：阿部哲也

2012年1月7日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

w.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

『姥捨』あとがき

太宰治

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>